

令和 5 年度

富里市歳入歳出決算に係る
主要施策の成果等に関する説明書



富 里 市

目 次

職員研修事業【総務課】	5
ファンクラブ運営事業【広報情報課】	6
庁舎管理事業（公共施設の省エネルギー化）【財政課】	7
庁舎管理事業（デジタル化の推進）【財政課】	8
公共交通機関推進事業【経営戦略課】	9
男女共同参画推進事業【経営戦略課】	10
市民活動サポートセンター事業【市民活動推進課】	11
コミュニティセンター事業（デジタル化の推進）【市民活動推進課】	12
防災事業【防災課】	13
防災行政無線事業【防災課】	14
多文化共生推進事業【市民活動推進課】	15
社会福祉総務事業（地域福祉力の強化）【社会福祉課】	16
社会福祉総務事業（地域福祉セミナーの開催）【社会福祉課】	17
自立生活支援事業【生活支援課】	18
介護保険支援事業【高齢者福祉課】	19
障害者総合支援区分認定事業【社会福祉課】	20
障害者総合支援介護・訓練等給付事業【社会福祉課】	21
障害者総合支援地域生活支援事業【社会福祉課】	22
後期高齢者健康診査受託事業【国保年金課】	23
放課後児童健全育成運営事業【子育て支援課】	24
子ども等医療費助成事業【子育て支援課】	25
子ども家庭総合支援拠点事業【子育て支援課】	26
とみさと入学お祝い金事業【子育て支援課】	27
子どものための教育・保育給付事業【子育て支援課】	28
こども園運営事業（幼児期の運動遊び支援）【子育て支援課】	29

予防事業【健康推進課】	30
子育て世代包括支援センター運営事業【健康推進課】	31
健康増進事業【健康推進課】	32
健康なからだづくりのための総合推進事業【健康推進課】	33
地球温暖化対策事業【環境課】	34
森林整備活用事業【環境課】	35
廃棄物処理事業【環境課】	36
すいかの里生産支援事業【農政課】	37
経営体育成支援事業【農政課】	38・39
有害鳥獣被害防止総合対策事業【農政課】	40
商工振興事業【商工観光課】	41
企業誘致事業【商工観光課】	42
産業振興推進事業【商工観光課】	43
観光推進事業（観光・交流拠点づくり）【商工観光課】	44
観光推進事業（富里の魅力を発信）【商工観光課】	45
末廣別邸公園維持管理事業【商工観光課】	46
交通安全施設整備事業【建設課】	47
七栄新木戸地区土地地区画整理事業【都市計画課】	48
街路整備推進事業【都市計画課】	49
消防団車両整備事業【消防本部】	50
消防団拠点施設等整備事業【消防本部】	51
教育指導事業【学校教育課】	52
個別指導補助員配置事業【学校教育課】	53
生涯学習事業【生涯学習課】	54
放課後子ども教室推進事業【生涯学習課】	55
文化振興事業【生涯学習課】	56
旧岩崎家末廣別邸保存活用事業【生涯学習課】	57
公民館管理事業（デジタル化の推進）【生涯学習課】	58

公民館管理事業（公共施設の省エネルギー化）【生涯学習課】	59
複合施設化事業【図書館】	60
体育運営事業【生涯学習課】	61
社会体育館管理運営事業（デジタル化の推進）【生涯学習課】	62
通学路安全対策事業【学校教育課】	63
特定健康診査等事業（国民健康保険特別会計）【国保年金課】	64
一般介護予防事業（介護保険特別会計）【高齢者福祉課】	65
包括的支援事業（介護保険特別会計）【高齢者福祉課】	66
その他事業（介護保険特別会計）【高齢者福祉課】	67
石綿管更新事業（水道事業会計）【上下水道課】	68
配水管更新事業（水道事業会計）【上下水道課】	69
下水道整備事業（下水道事業会計）【上下水道課】	70
参考資料 政策ごとの主要事業一覧	71～74

予算書 事業名	職員研修事業	部課等名
政策実行 計画事業	職員のスキルアップ	総務部 総務課

決算書のページ		55	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	8 行政経営の景色	
款	2	総務費		運営から経営へ歳入改革による持続可能なまち	
項	1	総務管理費	施策	2 市民起点による市民サービスの向上	
目	1	一般管理費	施策の展開	1 組織機構の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 202, 000円		1, 190, 296円	912, 774円	645, 468円	544, 828円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の習得を目的として、全国市長会や千葉県などの他団体や市町村アカデミー、千葉県自治研修センター等へ職員を派遣するとともに、庁内研修の充実を図る。 【事業規模】 ○研修職員旅費（139,624円） ・市町村アカデミー 18人 24,012円 ・総務省自治大学校1人 7,506円 ・社会教育主事講習1人 18,288円 ・その他実務研修、説明会ほか 89,818円 ○書籍購入費（6,050円） ・国家公務員給与のてびき令和5年版1冊 6,050円 ○委託料（166,600円） ・コーチング研修38人 166,600円 ○職員研修負担金（600,500円） ・千葉県自治研修センター 31人 163,700円 ・市町村アカデミー 18人 185,300円 ・総務省自治大学校 1人 227,000円 ・甲種防火管理負担金 3人 23,000円 ・その他実務研修 1人 1,500円 【事業効果】 職員向け各種研修の機会を設けることで、職員の職務遂行能力を向上させ、良質な市民サービスの提供につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	市町村職員中央研修所研修生派遣経費助成金	185,300円	10/10
一般財源		727,474円	
合 計		912,774円	

予算書 事業名	ファンクラブ運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	ファンクラブの創設	総務部 広報情報課

決算書のページ		57	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	4 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進	
目	3	広報広聴費	施策の展開	2 関係人口の創出・拡大	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
294,000円		229,304円	229,304円	4,333,133円	△4,103,829円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の魅力を市内外に発信し、応援していただけるファンを募り、ファンと行政、市内協力店が一体となって魅力あるまちづくりを目指すことを目的に、とみさとファンクラブの運営を行った。 【事業規模】 ○消耗品費：お友達紹介企画賞品購入費等 68,204円 ・野菜セット 30個、ドッジファイル など ○印刷製本費：お友達紹介企画ポストカード印刷製本費 29,700円 ・ポストカード 3種類 180枚 ○通信運搬費：会員証、賞品等の郵送 131,400円 ・会員証、賞品などを会員へ送付 【事業効果】 富里市の魅力情報をホームページやSNS等を通じて情報を発信したことにより、「人から人へ、まちの魅力が広がる好循環」を創り出し、関係人口の拡大や市のイメージアップ、更には、観光・地域経済の活性化を図ることができた。 また、会員登録者数は、令和6年3月末日時点で4,891人となった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		229,304円	
合 計		229,304円	

予算書 事業名	庁舎管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共施設の省エネルギー化	企画財政部 財政課

決算書のページ		59	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	2	総務費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	総務管理費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	6	財産管理費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
74, 169, 000円		70, 511, 556円	3, 668, 632円	58, 297, 495円	12, 214, 061円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 照明の効率的な省エネルギー対策及び従来型照明（蛍光灯等）灯具の製造終了によるＬＥＤ照明への転換に対応するため、市役所庁舎照明のうち非常用蛍光灯及び水銀灯など灯具の交換工事が必要箇所を除き、既存灯具をそのまま活用できるＬＥＤ灯への交換を順次進めていく。 【事業規模】 ○庁舎管理に伴う消耗品 3, 668, 632円 ＬＥＤ灯購入 本庁舎用ＬＥＤ灯 6, 130円×224本（224か所）×1.1＝1, 510, 432円 分庁舎用ＬＥＤ灯 5, 450円×360本（187か所）×1.1＝2, 158, 200円 【事業効果】 既存の蛍光灯灯具のまま使用できるＬＥＤ灯の調達ができたことで、灯具交換工事費をかけることなく、使用電力量の削減となったことで、庁舎内の省エネルギー化が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		3, 668, 632円	
合 計		3, 668, 632円	

予算書 事業名	庁舎管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	企画財政部 財政課

決算書のページ		59	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	8 行政経営の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ 輝くまち	運営から経営へ 歳入改革による 持続可能なまち	
項	1	総務管理費	施策	4 新たな社会 (Society5.0) に対応 する情報基盤の整備	2 市民起点による市民サービス の向上	
目	6	財産管理費	施策の展開	1 市民サービスの利便性向上	3 事務処理の改善	
予算現額		決算額 (本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額 (前年度) ②	決算額 (比較) ①-②	
74, 169, 000円		70, 511, 556円	2, 479, 147円	58, 297, 495円	12, 214, 061円	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市DX推進計画の基本方針に基づき、デジタルを活用した住民サービスの向上及びオンライン会議の活用などによる業務の効率化等を図るため、デジタル化を進める基盤となる無線LAN (Wi-Fi) 環境を整備する。 【事業規模】 ○無線通信環境整備工事 2, 479, 147円 ・AP (アクセスポイント) 9か所増設 (市役所本庁舎1階・2階・分庁舎1階・2階・保健センター1階) ※既存AP5か所 【事業効果】 無線LAN環境の整備により、今後のデジタルを活用した窓口対応、災害時の通信手段の確保、キャッシュレス決済端末 (モバイル型) 導入、会議等のペーパーレス化など、デジタル化を図る上での基盤となる。 また、令和4年11月導入のペーパーレス会議システム・タブレット端末 (Wi-Fiモデル) の利便性の向上にもつながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		2, 479, 147円	
合 計		2, 479, 147円	

予算書 事業名	公共交通機関推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域に合った公共交通体系づくり	企画財政部 経営戦略課

決算書のページ		63	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	総務管理費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進	
目	7	企画費	施策の展開	3 公共交通体系の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
123,739,000円		118,539,050円	118,539,050円	59,594,819円	58,944,231円

政策実行計画事業概要等																			
【事業概要】 鉄道駅のない本市において、充実した市民生活における移動手段を確保するため、地域に合った公共交通体系の構築による市民ニーズにきめ細かに対応できる地域公共交通を目指す。 【事業規模】 <table> <tr><td>○消耗品</td><td>15,983円</td></tr> <tr><td>○修繕料</td><td>291,500円</td></tr> <tr><td>○通信運搬費</td><td>257,672円</td></tr> <tr><td>○デマンド交通運行委託料</td><td>116,504,050円</td></tr> <tr><td>○停留所パネル作成委託料</td><td>990,000円</td></tr> <tr><td>○車両マグネット作成委託料</td><td>102,300円</td></tr> <tr><td>○千葉県JR複線化等促進期成同盟負担金</td><td>4,500円</td></tr> <tr><td>○地域公共交通会議負担金</td><td>347,881円</td></tr> <tr><td>○生活交通支援交付金</td><td>25,164円</td></tr> </table> 【事業成果】 持続可能で利便性の高い公共交通体系の構築を目指して令和4年3月に策定した富里市地域公共交通計画に定める施策を推進した。 《令和5年度デマンド交通利用実績》 - 令和5年度新規登録者数 1,975人（総登録者数5,070人） - 令和5年度利用者数 延べ47,688人		○消耗品	15,983円	○修繕料	291,500円	○通信運搬費	257,672円	○デマンド交通運行委託料	116,504,050円	○停留所パネル作成委託料	990,000円	○車両マグネット作成委託料	102,300円	○千葉県JR複線化等促進期成同盟負担金	4,500円	○地域公共交通会議負担金	347,881円	○生活交通支援交付金	25,164円
○消耗品	15,983円																		
○修繕料	291,500円																		
○通信運搬費	257,672円																		
○デマンド交通運行委託料	116,504,050円																		
○停留所パネル作成委託料	990,000円																		
○車両マグネット作成委託料	102,300円																		
○千葉県JR複線化等促進期成同盟負担金	4,500円																		
○地域公共交通会議負担金	347,881円																		
○生活交通支援交付金	25,164円																		

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
雑入	地域公共交通会議補助金	5,837,000円	
一般財源		111,702,050円	
合 計		118,539,050円	

予算書 事業名	男女共同参画推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	男女共同参画社会づくり	企画財政部 経営戦略課

決算書のページ		63	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	2	総務費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	総務管理費	施策	6 平和・人権意識の向上への取組	
目	7	企画費	施策の展開	2 男女共同参画社会形成の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
71,000円		60,295円	60,295円	77,468円	△17,173円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市男女共同参画計画（第3次）に基づき各種事業を実施し、男女共同参画の推進を図る。 【事業規模】 ○男女共同参画社会づくり懇談会委員報酬 15,000円 ○事務用消耗品（啓発用物品等） 45,295円 【事業効果】 男女共同参画パネル展や職員への男女共同参画研修の実施により、男女共同参画意識を高めることで、それぞれが個性と能力を発揮し、お互いを支え合っていく社会の実現につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		60,295円	
合 計		60,295円	

予算書 事業名	市民活動サポートセンター事業	部課等名
政策実行 計画事業	市民活動サポートセンターの充実・強化	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		67	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	1 市民と行政の協働による地域社会づくり	
目	9	自治振興費	施策の展開	1 協働のまちづくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,030,000円		5,847,964円	5,847,964円	6,029,615円	△181,651円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

協働のまちづくりを推進するため、市民活動の支援を行う「まちづくりコーディネーター」を配置し、地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点、市民活動サポートセンターの機能の強化を図る。

【事業規模】

○まちづくりコーディネーター報酬	4,002,028円
○講座講師謝金（とみさと協働塾計6回）	180,000円
○まちづくりコーディネーター費用弁償	120,345円
○事務用消耗品	157,701円
○サポートセンターニュースレター印刷代 （発行4回／年、各2,500部）	116,600円
○通信運搬費（インターネット回線使用料、プロバイダ料）	72,600円
○機器保守委託料（コピー機）	117,610円
○事務機器賃借料（P C 4台、コピー機、大判プロッターほか）	1,081,080円

【事業成果】

市民活動団体への取材等を積極的に実施したほか、他市センターの視察を行うなど、まちづくりコーディネーターの資質の向上を図った。また、市民活動団体が活動に必要なスキルを身に付け、自立した活動が行えるように支援する講座やこれから市民活動を始める市民向けの講座を開催したほか、市民・市民活動団体・地縁による団体・事業者等のまちづくりに関わる主体が交流する機会を提供し、市民活動を担う人材の発掘・育成を行うなど、市民活動団体等の拠点としての機能強化を図ることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	350,000円	
雑入	コピー代	118,600円	
雑入	講座参加者負担金	200円	
一般財源		5,379,164円	
合 計		5,847,964円	

予算書 事業名	コミュニティセンター事業	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		67	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	8 行政経営の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ 輝くまち	運営から経営へ歳入改革による 持続可能なまち	
項	1	総務管理費	施策	4 新たな社会 (Society5.0) に対応 する情報基盤の整備	2 市民起点による市民サービ スの向上	
目	9	自治振興費	施策の展開	1 市民サービスの利便性向上	3 事務処理の改善	
予算現額		決算額 (本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額 (前年度) ②	決算額 (比較) ①－②	
26,940,000円		25,802,328円	718,218円	20,370,390円	5,431,938円	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 利用者が自身の端末から施設の空き状況の確認や施設予約ができる電子予約システムを導入することにより、富里北部コミュニティセンター及び中部ふれあいセンター利用者の利便性向上を図る。 【事業規模】 ○施設管理用消耗品(タブレット用保護フィルム等) 24,178円 ○事務機器賃借料(システム用パソコン、プリンター各2台) 125,840円 (契約期間 令和5年8月1日～令和10年7月31日) ○電子予約システム使用料 468,600円 (契約期間 令和5年10月1日～令和9年9月30日) ○備品購入費(タブレット2台) 99,600円 【事業成果】 令和5年10月に富里北部コミュニティセンター及び中部ふれあいセンターに「富里市公共施設予約システム」を導入したことにより、24時間いつでもどこからでも予約状況の確認と施設予約が可能となり、施設利用者の利便性の向上を図ることができた。 ○利用者登録開始：令和5年10月1日 利用者登録件数(令和6年3月31日時点) 富里北部コミュニティセンター 149件 中部ふれあいセンター 91件 ○施設予約受付開始：令和6年1月1日 申請件数(令和6年3月31日時点) 富里北部コミュニティセンター 551件 中部ふれあいセンター 278件	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		718,218円	
合 計		718,218円	

予算書 事業名	防災事業	部課等名
政策実行 計画事業	災害対策の強化 危機管理体制の強化	総務部 防災課

決算書のページ			71	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目				政策	3 安心・安全なまちの景色	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務費			災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理費		施策	1 市民と共に助けあう災害に強いまちづくり	2 多様な危機に対する対応力の強化	
目	7	防災費		施策の展開	1 災害に強いまちづくりの推進	1 庁内の危機管理体制の強化	
予算現額			決算額（本年度） ①		うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4, 898, 000円			4, 843, 827円		4, 843, 827円	5, 370, 873円	△527, 046円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

自然災害等に備え、国県や自主防災組織及び関係団体と協力体制の強化に努めるとともに、災害時に必要な備品の計画的な整備を行うほか、各地域の自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の向上を図る。

また、多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するためのマニュアルを適宜見直すとともに、防災行政無線や防災・防犯メール等を活用し、市民が必要とする情報の周知啓発を図る。

【事業規模】

- 共済費：会計年度任用職員雇用保険料 1,528円
- 需用費：消耗品費 防災備蓄用消耗品（アルファ米・保存水等） 2,773,619円
- 印刷製本費 防災マップ印刷代
- 修繕料 庁車修繕料 等
- 役務費：防災備蓄倉庫保険料、庁車保険料 153,700円
- 委託料：防災資機材保守点検委託料、防災・防犯メール委託料 1,211,100円
- 原材料費：防災用原材料費 39,600円
- 備品購入費：避難所用災害備蓄品 198,000円
- 負担金補助及び交付金：災害弔慰金負担金、自主防災組織支援事業補助金 457,480円
- 公課費：自動車重量税 8,800円

【事業成果】

自主防災組織等と連携した階層ごとの防災訓練や事業者6社との災害時応援協定の締結、防災におけるフェーズフリーの意識啓発などを推進し、市の防災体制の強化を図った。

また、より多くの市民の方に、情報伝達ができるよう、防災・防犯メールの登録に関するチラシを配布し普及啓発等を行った結果、登録者数の増加を図ることができた。

（令和5年度末防災・防犯メール登録者数8,049人（前年度比75人増））

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
県補助金	地域防災力充実・強化補助金	167,000円	1/2
一般財源		4,676,827円	
合 計		4,843,827円	

予算書 事業名	防災行政無線事業	部課等名
政策実行 計画事業	危機管理体制の強化	総務部 防災課

決算書のページ		71	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務部		災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理課	施策	2 多様な危機に対する対応力の強化	
目	11	防災費	施策の展開	2 危機管理対策の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
15,083,000円		4,172,958円	4,172,958円	7,898,368円	△3,725,410円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 災害時等に、市民に対し恒常的に情報を伝達できるよう、防災行政無線の整備及び維持管理等を行う。また、システムの老朽化に伴い千葉県が実施する千葉県防災行政無線システムの再整備を行い、防災対策の強化を図る。	
【事業規模】 ○旅費：無線従事者免許取得講習時旅費 2,440円 ○需用費：防災行政無線用消耗品・修繕料 207,258円 ○役務費：通信運搬費 1,105,310円 ・NTT専用回線使用料 ・IP無線機30台分回線使用料 等 ○委託料：防災行政無線保守点検委託料 2,805,000円 ・市役所親局、消防署遠隔制御局、再送信局2局、 子局79局及びJアラートの保守点検 ○使用料及び賃借料：防災行政無線電波利用料 30,300円 ・親局と再送信局2局（北中と南七栄入口） ・アンサーバック付き子局9局 ○負担金補助及び交付金：無線従事者免許取得講習負担金 22,650円	
≪令和6年度へ繰越明許≫ ●千葉県防災行政無線システム整備事業負担金 10,831,000円	
【事業成果】 防災行政無線の維持管理を適切に実施することで、通信機能の安定性が確保され、市民に対し正確に情報伝達することが可能な体制を構築することができた。 なお、老朽化した千葉県防災行政無線設備の再整備工事については、工事を実施する千葉県から令和6年度に繰り越して実施する旨の通知があったため、財源となる起債とあわせ、令和6年度へ繰越明許した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
財産売払収入	防災行政無線戸別受信機売払収入	18,000円	
一般財源		4,154,958円	
合 計		4,172,958円	

予算書 事業名	多文化共生推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	多文化が共生するまちづくり	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		73	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	3 外国にルーツを持つ市民も、共に助け合い暮らすことのできる地域づくり	
目	12	国際交流費	施策の展開	1 多文化共生の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,337,000円		3,495,450円	3,495,450円	875,247円	2,620,203円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 外国人市民が安心して暮らせるようにするため、外国人支援窓口を設置し、相談、情報提供及び案内等を行う外国人支援員を配置するなど、環境整備を行い、多文化共生のまちづくりの推進を図る。 【事業規模】 ○外国人支援員報酬 2,650,131円 ○研修講師謝金（外国人支援員研修） 30,000円 ○外国人支援員費用弁償 236,022円 ○外国人支援業務用消耗品 10,136円 ○外国人支援窓口インターネット接続通信料（回線解約金） 4,950円 ○多言語音声翻訳機器通信料 170,238円 ○多言語翻訳アプリ利用料 330,000円 ○多文化共生推進事業補助金 63,973円 【事業成果】 外国人支援窓口の開設日時を拡大するとともに、相談対応言語の拡充や、多様な相談方法への対応など、外国人市民が安心して暮らせるための環境整備を行ったほか、異文化理解・体験に係るイベントを開催し、多文化共生の意識啓発を行い、多文化共生のまちづくりの推進を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	外国人受入環境整備交付金	1,499,622円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	400,000円	
一般財源		1,595,828円	
合 計		3,495,450円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉力の強化	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		89	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	1 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 地域共生社会の構築	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
326, 114, 000円		320, 906, 566円	44, 582, 000円	318, 510, 801円	2, 395, 765円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

行政と民間事業所・地域住民とをつなぐ中核的な組織である富里市社会福祉協議会へ市職員を派遣し、社会福祉協議会との連携を強化するとともに、社会福祉協議会の活動を支援し、地域福祉推進体制の強化を図る。

【事業規模】

- 社会福祉協議会事業推進費補助金 44, 582, 000円
- ・法人運営事業及び地域福祉活動事業
派遣職員を含む社会福祉協議会を運営する事務局職員の人件費等を支援する。
 - ・ボランティアセンター運営事業
市民ボランティアの育成・連携を図るための、コーディネーターの活動やボランティアセンター運営を支援する。
 - ・心配ごと相談事業
生活上の心配ごと、悩みごと相談に応じる心配ごと相談所の運営を支援する。
 - ・地区社会福祉協議会活動補助事業
市内8地区に設置する地区社会福祉協議会の活動を支援する。

【事業成果】

市と社会福祉協議会が連携・協力し、両輪として施策を展開することで、地域福祉をより強力に推進することができた。

[主な活動内容]

- ・障害者、障害児に関する基幹相談機能として総合的な相談支援を実施
相談件数：1, 799件（障害者911件、障害児888件）
- ・地域共生社会の意識醸成の一環として福祉まつりを開催
参加事業所・団体数：38団体
- ・災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練の実施
参加団体数：6団体、参加人数：95人
- ・旧洗心小学校地区における新たな小域地域福祉フォーラムの運営支援

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
一般財源		44, 582, 000円	
合 計		44, 582, 000円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉セミナーの開催	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		89	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	1 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 地域共生社会の構築	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
326, 114, 000円		320, 906, 566円	100, 000円	318, 510, 801円	2, 395, 765円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが互いに協力し、地域全体で福祉を推進するため、それぞれの役割に応じたセミナーを段階的に開催し、福祉意識の醸成、人材の育成を通じて包括的な相談支援体制の構築を図る。 【事業規模】 ○地域福祉セミナー開催補助金 100,000円 【事業成果】 個別事例を取り入れた実践的なセミナー形式の研修を行い、参加した福祉関係職員のスキルアップと合わせ、関係機関の更なる連携強化と地域福祉の向上を図ることができた。 参加実人数：24人、参加機関数：20機関、実施日数：4日間 主な参加機関：協和厚生園、十倉厚生園、龍岡ケアセンター、 富里市地域包括支援センター、富里市社会福祉協議会 ほか	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		100, 000円	
合 計		100, 000円	

予算書 事業名	自立生活支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	自立した生活への支援	健康福祉部 生活支援課

決算書のページ		91	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	6 暮らしを支える支援の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 生活困窮者への支援	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
40,702,000円		40,280,090円	40,280,090円	39,285,826円	994,264円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 生活困窮者及び生活保護受給者が困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を図る。 【事業規模】 ○自立生活支援委託料 32,290,500円 （自立相談、被保護者就労相談、就労準備、被保護者就労準備、家計改善） ○自立支援機能強化委託料 4,999,000円 ○住居確保給付金 179,000円 ○生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金 2,636,590円 ○生活困窮者就労準備支援等事務費国庫補助金返還金 175,000円 【事業成果】 新規相談件数は268件、継続相談件数は158件、計426件の相談を受け、このうち77人の就労決定に結び付いた。 また、住居確保給付金については、3人に対し、延べ5件の支給を行った。 本事業により市民の就労や心身の悩み、経済的な課題に対し、単に相談を受けるにとどまらず、関係機関や民間団体と連携した支援を行うことにより、自立促進につなげることが出来た。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫負担金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	16,384,566円	3/4
国庫補助金	生活困窮者就労準備支援等事業費補助金	8,645,000円	2/3
国庫補助金	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化補助金	3,749,000円	3/4
一般財源		11,501,524円	
合 計		40,280,090円	

予算書 事業名	介護保険支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護保険制度の安定的な運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		95	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	3	老人福祉費	施策の展開	4 介護体制の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
543, 000円		190, 000円	65, 000円	125, 000円	65, 000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里市内の介護サービス事業所において介護職に従事する人材の確保及び職場への定着並びに介護保険サービスの安定的な提供を目的に初任者研修受講料に対して補助を行う。

【事業規模】

○人材確保育成支援事業補助金（介護職員初任者研修）65, 000円

【事業効果】

市内の介護サービス事業所等に就業している介護職員の研修費を補助することで、介護分野への就業希望者の負担を減らし、人材の確保及び職場への定着を図ることを目的としており、市内の2か所の介護事業所において介護職に従事する2名に対して補助金を交付し、介護職員の確保に努めた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	人材確保育成支援事業補助金	48, 000円	3/4
一般財源		17, 000円	
合 計		65, 000円	

予算書 事業名	障害者総合支援区分認定事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		97	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実	
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,257,000円		1,058,818円	1,058,818円	861,618円	197,200円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。障害者の生活状況や障害の程度などについて調査し、障害支援区分の認定を行う。 【事業規模】 ○障害者総合支援区分認定事業 1,058,818円 障害者の生活状況や、必要とされる支援の度合などについて調査し、障害支援区分の認定を行った。 審査件数 105件 【事業効果】 障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制の構築と、就労支援系のサービスを充実させることで、社会参加の促進が図られた。 障害者支援区分認定を年4回行うことで、必要な障害福祉サービスの提供ができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,058,818円	
合 計		1,058,818円	

予算書 事業名	障害者総合支援介護・訓練等給付事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		97	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
				決算額（比較） ①－②
1, 362, 333, 000円		1, 343, 248, 018円	1, 343, 248, 018円	1, 193, 927, 366円
				149, 320, 652円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。 【事業規模】 ○障害者総合支援介護・訓練等給付事業 1, 343, 248, 018円 障害支援区分の状況等により、生活又は療養上の必要な介護や、身体的又は社会的なリハビリテーションや就労支援などを実施する。 （主な事業） ・ホームヘルプサービス事業 居宅において介護、家事等生活全般に渡る援助を行う。 ・短期入所事業 自宅で介護する人が病気などの場合などに、短期間、夜間も含め施設で介護する。 ・障害児給付事業 放課後等デイサービス等に通所することにより、創作活動や機能訓練を提供する。 ・補装具給付事業 障害者の身体機能を補完、代替し、かつ、長期間にわたり継続して使用される補装具の購入費用等を支給する。 【事業効果】 障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制の構築と、就労支援系のサービスを充実させることで、社会参加の促進が図られた。 障害支援区分の状況等により、生活又は療養上の必要な介護や、身体的又は社会的なリハビリテーションや就労支援などのサービスを必要とする障害者に必要な支援が提供された。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫負担金	障害者総合支援給付費等負担金・障害児施設措置費（給付費等）負担金・障害者医療費負担金	647, 173, 266円	1/2
県負担金	障害者総合支援給付費等負担金・障害児施設措置費（給付費等）負担金・障害者医療費負担金	326, 056, 711円	1/4
県補助金	強度行動障害事業補助金	880, 230円	1/2
県補助金	高齢重度障害者介護支援事業費補助金	321, 750円	1/2
一般財源		368, 816, 061円	
合 計		1, 343, 248, 018円	

予算書 事業名	障害者総合支援地域生活支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		99	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実	
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
53,491,000円		56,878,004円	56,878,004円	55,613,275円	1,264,729円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。 【事業規模】 ○障害者総合支援地域生活支援事業 56,878,004円 障害者の地域での生活を支援するため、各種障害福祉サービスを総合的に提供する。 (主な事業) ・意思疎通支援事業 聴覚等の障害のため、意思疎通を図るのに支障がある方に手話通訳者の派遣を行う。 ・日中一時支援事業 日中、一時的に見守り等の支援が必要な障害者に、日中活動の場を確保する。 ・福祉タクシー事業 重度心身障害者に対し、タクシーの利用支援のための助成券を発行する。 ・グループホーム等入居者家賃援助事業 市民税非課税の障害者に対して、グループホームの家賃を補助する。 【事業効果】 障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制の構築と、就労支援系のサービスを充実させることで、社会参加の促進が図られた。 地域での様々な障害に関する地域生活支援のニーズに対して、各種障害福祉サービスを提供することにより、障害者の地域生活への支援が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域生活支援事業費等補助金	9,728,000円	基準額の 1/2
県補助金	地域生活支援事業費等補助金	4,864,000円	基準額の 1/4
県補助金	グループホーム運営費等補助金	6,841,585円	1/2
一般財源		35,444,419円	
合 計		56,878,004円	

予算書 事業名	後期高齢者健康診査受託事業	部課等名
政策実行 計画事業	後期高齢者健康診査の実施	健康福祉部 国保年金課

決算書のページ		103	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	8	後期高齢者医療費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
19,016,000円		18,931,991円	18,931,991円	15,889,915円	3,042,076円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 生活習慣病等を予防して、健康の保持・増進を推進するため、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて、健康診査を実施する。 【事業規模】 ○健診用印刷製本費（受診勧奨用圧着はがき） 318,450円 ○健康診査通信費（受診票、結果票等） 1,305,242円 ○集団健診委託料 14,327,753円 ○個別健診委託料 2,748,756円 ○電算共同処理委託料 228,540円 ○後期高齢者医療健康診査委託料返還金 3,250円 【事業効果】 健康診査の受診率向上を図ることで、生活習慣病等を早期発見することにより、重症化を予防し、健康寿命を延ばして社会生活を営むために必要な機能の維持・向上が図られた。 ・対象者数 6,453人 ・受診者数 1,839人 ・受診率 28.5%	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
受託事業収入	後期高齢者医療健康診査委託金	18,059,718円	
一般財源		872,273円	
合 計		18,931,991円	

予算書 事業名	放課後児童健全育成運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	放課後児童健全育成の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		105	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
47,598,000円		40,894,360円	36,707,760円	120,256,539円	△79,362,179円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や夏休み等の期間に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。

【事業規模】

○共済費（会計年度任用職員労災保険料）	3,721円
○需用費（消耗品費、光熱水費等）	432,146円
○役務費（電話料、光回線使用料等）	723,221円
○委託料（学童クラブ運営委託料等）	32,846,192円
○工事請負費（浩養すいかキッズクラブシャワールーム設置工事）	2,255,000円
○備品購入費（七栄小学校学童クラブ備品）	447,480円

【事業成果】

放課後児童健全育成運営事業の実施により、放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成に寄与することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	11,858,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援交付金	11,373,000円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	6,500,000円	
一般財源		6,976,760円	
合 計		36,707,760円	

予算書 事業名	子ども等医療費助成事業	部課等名
政策実行 計画事業	子ども医療費制度の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		107	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
164,357,000円		149,360,066円	5,472,674円	122,619,219円	26,740,847円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、安心して子育てができる環境を整備することを目的に、子ども医療費助成事業に準じた制度として助成対象者を高校生等に拡充し、新たに高校生等医療費助成を実施する。 【事業規模】 ○扶助費（高校生等医療費助成金） 5,472,674円 【事業成果】 償還払い件数 2,524件 子育て世帯を経済的に支援することで、子どもの受診控えなどを解消することができた。 また、定期的に受診ができることで、子どもの健康状態の改善や病気の予防に寄与することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		5,472,674円	
合 計		5,472,674円	

予算書 事業名	子ども家庭総合支援拠点事業	部課等名
政策実行 計画事業	子ども家庭総合支援拠点の強化	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		109	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7, 147, 000円		5, 625, 288円	5, 625, 288円	5, 351, 918円	273, 370円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

子どもとその家庭や妊産婦等を対象に、専門的な相談や支援等を提供するため、市と関係機関が一体性・連続性をもって、継続的なソーシャルワーク機能を担う身近な地域の支援拠点の設置を目指す。

【事業規模】

○報酬（会計年度任用職員）	4, 445, 154円
○職員手当等（会計年度任用職員）	442, 190円
○共済費（会計年度任用職員）	443, 461円
○旅費（会計年度任用職員）	75, 701円
○需用費（事務用消耗品）	8, 782円
○負担金補助及び交付金（研修負担金）	15, 000円
○令和4年度児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金返還金	195, 000円

【事業成果】

相談件数 432件（うち新規相談件数 216件）

相談支援方法別延べ件数 2, 497件

①電話 439件 ②面接 464件 ③訪問 225件 ④個別支援会議 47件

⑤関係機関調整 1, 322件

支援拠点（身近な相談・支援窓口）を設置することで、相談者等にとってより専門的な知識に基づく相談や適切な支援を、迅速に対応することができた。また、関係機関（児童相談所等）と一体的に連携・協働して対応することで、年齢や支援機関の切れ目がない継続的な支援を提供することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	4, 691, 000円	1/2
一般財源		934, 288円	
合 計		5, 625, 288円	

予算書 事業名	とみさと入学祝い金事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て世帯の支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		109	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
18,281,000円		14,682,951円	14,682,951円	0円	14,682,951円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市内に住む小・中学校への入学を控える児童の就学準備費用の一部として「とみさと入学祝い金」を支給する。 【事業規模】 ○需用費（事務用消耗品・封筒印刷代） 99,750円 ○役務費（郵便料） 163,201円 ○負担金補助及び交付金（入学祝い金） 14,420,000円 ※児童1人当たり2万円 【事業成果】 支給児童数 721人（幼稚園等年長：332人 小学6年生：389人） 市独自の子育て支援施策として入学祝い金を支給することで、次代を担う子どもたちを応援することができた。また、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響に苦しんでいる子育て世帯の経済的負担を軽減し支援することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		14,682,951円	
合 計		14,682,951円	

予算書 事業名	子どものための教育・保育給付事業	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		111	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	2	児童措置費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
802,051,000円		781,837,625円	781,837,625円	695,229,331円	86,608,294円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 幼児教育・保育を実施する私立認定こども園、幼稚園（新制度）、保育所、地域型保育事業者及び市外公立認定こども園・保育所に給付を行うことにより、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保及び保育の質的改善、更に待機児童の解消を目指す。 【事業規模】 ○施設型給付費負担金 216,068,755円 対象施設：認定こども園、幼稚園（新制度）、市外公立認定こども園・保育所 令和5年度実績 33施設（前年度比2増） ○地域型保育給付費負担金 211,396,380円 対象事業：家庭的保育、小規模保育、居宅訪問型保育、事業所内保育 令和5年度実績 11施設（前年度比1増） ○民間保育所運営費負担金 354,372,490円 対象施設：私立保育所 令和5年度実績 22施設（前年度比3増） 【事業成果】 市内幼稚園1園が子ども・子育て支援制度（新制度）に移行したことや希望する市民が市外の対象施設を利用したことなどにより、幼児期の教育・保育の提供体制を確保するとともに、就労家庭等の保育ニーズに応え、安心して子育てができる保育環境の充実を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	保育所等運営費徴収金	34,164,080円	
国庫負担金	保育所等運営費負担金	355,070,060円	1/2
県負担金	保育所等運営費負担金	159,290,520円	1/4
一般財源		233,312,965円	
合 計		781,837,625円	

予算書 事業名	こども園運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	幼児期の運動遊び支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		113	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	5	こども園費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
309,331,000円		298,739,436円	901,995円	297,258,894円	1,480,542円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 『とみさと元気なまち宣言』のキーワードの1つである「運動」をテーマに、市内認定こども園、保育園、幼稚園等において、多様な動きが含まれる「鬼ごっこ」を取り入れた幼児期の運動遊びを展開する。 【事業規模】 ○報償費 10,000円 コンテンツ制作協力謝金 ○消耗品費 484,995円 鬼ごっこポロシャツ、コンテンツ用消耗品 ○幼児期の運動遊びの支援委託料 407,000円 【事業成果】 幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分に行うことにより、健康的な心身が作られ、基礎体力の向上がみられた。また、様々な活動への意欲や社会性、コミュニケーション能力が育まれた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	400,000円	
一般財源		501,995円	
		合計	901,995円

予算書 事業名	予防事業	部課等名
政策実行 計画事業	定期予防接種の推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		121	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	2	予防費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
127,330,000円		119,638,676円	119,638,676円	113,506,050円	6,132,626円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

予防接種法に基づく定期予防接種を推進し、感染症のまん延防止に努める。
また、感染症の流行を把握し、情報提供を行うとともに、医療機関と連携し迅速な対応に努める。

【事業規模】

- 報酬 1,104,091円（会計年度任用職員報酬〔看護師等〕）
- 需用費 466,317円（予防接種関係消耗品・印刷費）
- 役務費 117,422円（成人風しん第5期事務手数料等）
- 委託料 114,515,024円
 - ・個別予防接種（乳幼児及び高齢者の定期予防接種）
 - ・高齢者インフルエンザ等予防接種予診票作成発送
 - ・高齢者肺炎球菌予防接種予診票作成発送
 - ・成人風しん第5期クーポン等作成発送
- 負担金 247,800円（印旛市郡医師会予防接種負担金等）
- 扶助費 506,022円（委託外医療機関予防接種費助成金等）
- 償還金利子及び割引料 2,682,000円（感染症予防事業費等国庫補助金返還金）

【事業効果】

予防接種については、対象者への接種勧奨を行い医療機関の協力のもと各種予防接種を実施し、感染症のまん延防止に寄与することができた。

個別予防接種（代表的なもの・委託外医療機関実施分の扶助費分を含む）

- ・BCG（対265/実266/100.4%）
- ・麻しん・風しん（対589/実579/98.3%）
- ・四種混合（対896/実1,441/160.8%）
- ・日本脳炎（対1,597/実1,326/83.1%）
- ・高齢者インフルエンザ（対14,552/実8,635/59.3%）
- ・高齢者肺炎球菌（対3,248/実466/14.3%）
- ・成人風しん予防接種（対30/実19/63.3%）

※（ ）内、対：対象者数、実：実施者数

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	感染予防事業費等補助金	4,898,000円	1/2
県補助金	県補助金風しんワクチン接種補助事業費補助金	7,000円	1/2
一般財源		114,733,676円	
合計		119,638,676円	

予算書 事業名	子育て世代包括支援センター運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て世代包括支援センターの運営	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		125	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	4	母子衛生費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
3,014,000円		2,306,983円	2,306,983円	2,455,998円	△149,015円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 母子保健施策と子育て支援施策との一体的な支援を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。 【事業規模】 ○報酬 2,081,623円（会計年度任用職員報酬〔保健師等〕） ○需用費（消耗品費） 225,360円（母子健康手帳ほか） 【事業効果】 妊娠期から子育て期において、必要な情報やサービスについて相談する際の窓口を明確にすることで、妊産婦に対し必要な情報を的確に伝達し、また、安心して妊娠期を過ごし育児に取り組むための各種事業・相談等のサポートや支援を行うことができた。 ○母子健康手帳交付（全数面接） 母子健康手帳交付時における保健師等の専門職員による全数面接及び妊娠期から出産までの個別プランの作成。 ・各287件（うち転入26件） ○産前産後サポート事業 不安や悩みを抱え、また孤立しやすい妊産婦に対し、小集団や戸別訪問等で心理的な支援を実施した。 ・実施回数 集団型年20回164人（児71母70父18その他5）、訪問型8回7人（産婦） ○産後ケア事業 母親自身のセルフケア能力を高めることや身体的な回復が必要とされる産婦に対し授乳指導や乳房ケア及び個々の状況に合わせた具体的な育児指導等の支援を実施した。 ・実施件数 訪問型11件（産婦） ○出張型育児相談 子育て支援センター（葉山キッズ・ランド、向台こども園）にて保健師等専門職による定期的な育児相談を実施し、内容によりそれぞれの専門分野ごとに相談を実施した。 ・実施回数 30回（相談組数179組）	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	1,531,000円	2/3
国庫補助金	母子保健衛生費補助金	439,000円	1/2
県補助金	子ども・子育て支援交付金	312,000円	1/6
雑入	産後ケア事業利用料	5,500円	
一般財源		19,483円	
合 計		2,306,983円	

予算書 事業名	健康増進事業	部課等名
政策実行 計画事業	健診及び保健指導の充実	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		125	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	4	健康増進費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
41,723,000円		39,380,317円	39,380,317円	38,009,951円	1,370,366円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

健康増進法に基づく各種健（検）診事業を実施し、疾病の早期発見、早期受診に結び付けるよう、集団健診、個別検診を通じて検診の機会を提供し、健診後の保健指導を行う。

【事業規模】

○保健指導の実施（報酬、消耗品、手数料、委託料） 423,255円
・定期健康相談（年12回、延べ25人）、健診結果説明会（年6回、延べ68人）
糖尿病事後育成（年5回、延べ78人）、訪問・電話・面接指導（延べ212人）

○各種健（検）診の実施（報酬、電話代、郵便代、印刷製本費、委託料） 38,666,413円
・集団健診の実施：一般健康診査（25日間、179人）
一般健診/特定健診/後期高齢者健診/当日の面接指導（延べ295人）
乳がん検診（10日間、2,125人）子宮頸がん検診（10日間、1,602人）
・各種個別検診の実施：乳がん検診（4医療機関、332人）
子宮頸がん検診（7医療機関、467人）
肺がん検診（4医療機関、493人）
大腸がん検診（16医療機関、2,070人）
・女性のがん検診無料クーポン事業：子宮頸がん検診（18人）※対象21歳
乳がんマンモグラフィ検査（66人）※対象41歳

○繰出金（国民健康保険特別会計に関する事業の実施） 10,649円
・生活習慣病予防セミナー（年7回、延べ168人）講演会・運動講習会（5回、延べ102人）

○在宅訪問歯科診療の実施（委託料） 280,000円
・利用者数 2人

【事業効果】

新型コロナウイルスが5類となり、感染症のリスクが解消されたことで、各種健（検）診の受診者が令和4年度より増加した。また、個別検診の受診医療機関の拡充により、受診者の選択肢が広がり、市民の利便性を高めることができた。

健診後の各種保健指導を実施し、受診勧奨や精密検査などに結び付けることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	感染症予防事業等国庫補助金	228,000円	1/2
県補助金	健康増進事業補助金	1,497,000円	2/3
一般財源		37,655,317円	
合 計		39,380,317円	

予算書 事業名	健康なからだづくりのための総合推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	健康なからだづくりの推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		127	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	4	健康増進費	施策の展開	1 健康づくり活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,359,000円		1,316,951円	1,316,951円	0円	1,316,951円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

『とみさと元気なまち宣言』に基づき、健康寿命の延伸に向けた取組として、各世代が自ら積極的に健康づくりに取り組めるよう、大学や関係機関と連携し推進する。

【事業規模】

- 運動推進事業（報酬・報償金・消耗品・委託料） 838,488円
 - ・『カラダ改善プロジェクト教室』
令和5年8月～12月（全25回） トレーニング参加者数 19人
 - ・『とみさと元気なエクササイズ』動画3本を配信 令和5年12月
- 歯科保健推進事業（報酬・消耗品） 457,693円
 - ・『親子で歯科健診』2歳児歯科健診 受診者214人中親の健診希望者78人（受診率29.7%）
- 栄養推進事業（消耗品） 20,770円
 - ・『とみさとやさい大作戦!』 地元の野菜をたっぷり使った減塩簡単レシピ紹介
市広報紙 令和5年5月から毎月1品掲載
市公式HP 令和5年5月から毎月3品ずつ掲載
すこやかセンター内掲示 レシピを33品掲示

【事業成果】

令和5年度から、運動、食事、栄養、歯科衛生について、日々自ら積極的に実践できる健康づくりを目的として本事業を開始した。運動については、自体重による筋力トレーニング教室に加え、新たに、誰でも簡単に取り組むことができる内容の筋力トレーニング動画を制作し、動画配信を行った。また、運動を普及する市内ボランティア団体の協力を得ながらトレーニング教室を実施することで地域での活動を広めることができた。

「親子で歯科健診」については、親子でブラッシング指導や受診勧奨を行うことで、子どもだけでなく、その保護者に対しても、口腔衛生やかかりつけ歯科医の重要性について啓発する良い機会となった。

また、栄養推進活動として、地区保健推進員と連携した「減塩レシピ」の紹介を行い、市民がレシピを手にするすることで、日々の減塩を意識する機会となった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	112,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500,000円	
雑入	健康増進協賛金	467,000円	
雑入	参加者負担金	133,000円	
一般財源		104,951円	
合 計		1,316,951円	

予算書 事業名	地球温暖化対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	地球温暖化対策の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		129	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	5	環境衛生費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
5,269,000円		4,519,800円	4,519,800円	3,328,800円	1,191,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム等の住宅用省エネルギー設備について、設置者に対し補助金を交付し、温室効果ガスの排出抑制を推進する。また、令和5年度は、太陽光を併設した電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）等の補助金を追加して、地球温暖化対策として選択の幅を増やすことにより、支援を進める。

【事業規模】

○エネルギー管理システムサービス通信料金（3施設） 118,800円
富里北部コミュニティセンター、富里市消防本部・消防署、富里市消防署北分署

○住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 4,401,000円

<内訳>

家庭用燃料電池システム（エネファーム）※自立運転あり	補助件数 1件	100,000円
定置用リチウムイオン蓄電システム	補助件数55件	3,850,000円
窓の断熱改修	補助件数 5件	307,000円
電気自動車（EV）太陽光併設	補助件数 1件	100,000円
V2H充放電設備	補助件数 1件	44,000円

【事業効果】

住宅用省エネルギー設備等を購入する市民に対し補助金を交付することにより、家庭でできる地球温暖化対策の一つとして、温室効果ガス排出量抑制の推進が図れた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	4,401,000円	10/10
一般財源		118,800円	
合 計		4,519,800円	

予算書 事業名	森林整備活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	森林の再生と保全	経済環境部 環境課

決算書のページ		129	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	5 自然・生活環境の景色		
款	4 衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち		
項	1 保健衛生費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進		
目	5 環境衛生費	施策の展開	1 環境保全の推進		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
3, 192, 000円		3, 182, 600円	3, 182, 600円	1, 632, 500円	1, 550, 100円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里市森林整備計画及び富里市森林再生プランに基づく森林整備を推進し、森林の有する多面的機能が発揮された森林への再生を促進する。

また、森林環境整備補助金及び木材利用推進補助金により、整備費用の一部を補助し、森林整備を促進するとともに、木質バイオマスの利用を促進する。

【事業規模】

○千葉県森林クラウド利用料 83, 600円
（契約期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）

○（公社）千葉県緑化推進委員会負担金 46, 000円

○森林環境整備補助金 2, 316, 000円（8人）
・危険木処理費（上限30, 000円/本） 補助本数15本 450, 000円
・作業路等整備費（上限300, 000円） 補助件数9件 1, 866, 000円

○木材利用推進補助金 653, 000円（2人）
・搬出及び運搬費（上限300, 000円） 補助件数2件 454, 000円
・伐採費（上限100, 000円） 補助件数2件 199, 000円

○千葉県森林経営管理協議会会費 84, 000円

【事業成果】

市独自の森林再生プランに基づく森林環境整備により、所有者の負担を軽減するとともに、人家等に隣接する森林樹木の特殊伐採及び必要な作業路や積込み場所の整備について森林環境整備補助金2, 316, 000円を交付し、荒廃した森林が災害に強く多面的機能が発揮できる森林として再生に向けた整備を開始することができた。（12筆、計3. 59ha伐採）

また、令和元年の台風等による風倒木被害を受けた樹木や未利用材等を森林から搬出及び運搬する際の費用について木材利用推進補助金653, 000円を交付し、所有者の負担を軽減するとともに、森林整備の促進や地球温暖化防止等環境に配慮し、持続可能なエネルギー資源として木質バイオマスの利用促進を図った。

なお、本事業の森林クラウド利用料及び本補助金については、森林環境譲与税を活用している。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		3, 182, 600円	
合 計		3, 182, 600円	

予算書 事業名	廃棄物処理事業	部課等名
政策実行 計画事業	分別収集・資源化の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		131	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	2	清掃費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	2	塵芥処理費	施策の展開	1 資源循環・適正処理の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
512,161,000円		489,158,623円	489,158,623円	489,607,318円	△448,695円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 ごみの減量化と市民の利便性の向上のため、令和4年度から開始した紙類・布類のごみ収集場所での収集の更なる周知を図り、ごみの減量と資源化を引き続き推進する。	
【事業規模】 ○ごみ収集委託料 219,762,552円 ・ごみ収集委託 （もやせるごみ・もやせないごみ・ペットボトル・ガラスびん・紙類・布類・有害ごみ） 日吉台地区（24,880,900円） 北部地区（92,748,700円） 南部地区（90,607,000円） ・粗大ごみ収集委託（11,000,000円） ・ゴミゼロ収集運搬業務（525,952円） ○廃棄物処理委託料 85,605,030円 ○成田富里いずみ清掃工場維持管理負担金 183,343,022円 ○その他 448,019円	
【事業効果】 紙類・布類をごみ収集場所で収集することにより、市民の利便性の向上と、もやせるごみの減量や資源化の推進が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
手数料	一般廃棄物処理手数料	16,678,090円	
手数料	一般廃棄物処理業許可申請手数料	75,000円	
手数料	粗大ごみ処理手数料	1,891,010円	
手数料	許可業者処理手数料	92,206,400円	
雑入	資源物売払収入	32,333,862円	
一般財源		345,974,261円	
合計		489,158,623円	

予算書 事業名	すいかの里生産支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	すいか生産の支援	経済環境部 農政課

決算書のページ		137	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
13,240,000円		13,240,000円	13,240,000円	13,133,000円	107,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里市の特産品であるすいか生産を奨励することにより、すいかの栽培面積及び生産者の減少を抑制し、あわせて、すいか生産者の生産意欲向上を図り、もって富里すいかの銘柄維持及び元気のある富里の実現に資することを目的とする。

【事業規模】

○すいかの里生産支援奨励金 13,240,000円
申請者数：193人、栽培面積：14,782 a

【事業成果】

市内ですいか栽培を行っている生産者に対し生産支援奨励金を交付することにより、生産者及び生産量の減少抑制に寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
一般財源		13,240,000円	
合 計		13,240,000円	

予算書 事業名	経営体育成支援事業（繰越明許）	部課等名
政策実行 計画事業	農業振興と経営の安定化に向けた取組	経済環境部 農政課

決算書のページ		137	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
551,000円		551,000円	551,000円	0円	551,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 園芸生産施設、省力機械等の整備、園芸施設の改修等に対する整備事業を実施し、野菜等の生産安定と品質向上により、生産地としての維持発展を図る。 なお、昨今の建築資材の品薄の影響による納期遅延等が生じ、年度内の完了が困難なため、令和4年度から繰越明許となった。 【事業規模】 ○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 （省力機械及び倉庫内プレハブ保冷库整備 1件） 【事業効果】 規模拡大に必要な省力化機械等の導入や、高収入・高品質を実現するための施設整備を支援したことで園芸産地の生産力強化を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金	551,000円	1/4以内
一般財源		0円	
		合計	551,000円

予算書 事業名	経営体育成支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	農業振興と経営の安定化に向けた取組	経済環境部 農政課

決算書のページ		137	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,603,000円		7,085,000円	7,085,000円	28,814,000円	△21,729,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

園芸生産施設、省力機械等の整備、園芸施設の改修等に対する整備事業を実施し、野菜等の生産安定と品質向上により、生産地としての維持発展を図る。

【事業規模】

○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金
（省力機械等整備11件）

【事業効果】

規模拡大に必要な省力化機械等の導入や、高収入・高品質を実現するための施設整備を支援したことで園芸産地の生産力強化を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金	7,085,000円	1/4以内 ※共同利用 1/3以内
一般財源		0円	
合 計		7,085,000円	

予算書 事業名	有害鳥獣被害防止総合対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	有害鳥獣からの農産物被害防止	経済環境部 農政課

決算書のページ		137	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産費			地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1 農業費		施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3 農業振興費		施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,234,000円		3,814,794円	3,814,794円	3,822,732円	△7,938円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害を防止するため、個体数調整、被害防除、生息環境把握、講習会開催等の被害防止総合対策を行う。 【事業規模】 ○鳥獣被害対策実施隊 151,000円 ・報酬、費用弁償 ○有害鳥獣駆除 422,194円 ・委託料、保険料、無線利用料、消耗品費 ○狩猟免許取得促進事業補助金 121,600円 ・狩猟免許取得に要する費用の一部補助 ・15,200円×8人 ○鳥獣被害防止対策交付金 3,120,000円 事業主体：富里市有害鳥獣被害防止対策協議会 ・捕獲用資機材購入、アドバイザー業務委託、鳥獣被害対策実施隊日当、保険料、事務用消耗品費、電気柵補助金4人 【事業効果】 実施隊の捕獲体制の強化や捕獲用資機材・防止対策の整備・充実を図り、捕獲効率・捕獲技術が向上したことにより、農作物被害の軽減につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	狩猟免許取得促進事業補助金	40,528円	1/3
県補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	3,000,000円	定額
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	647,000円	
一般財源		127,266円	
合 計		3,814,794円	

予算書 事業名	商工振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		143	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	3 商工業の活性化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,685,000円		7,646,419円	1,997,000円	8,622,614円	△976,195円

政策実行計画事業概要等					
【事業概要】 本市の商工業の振興を図るため、富里市商工会と連携し、商工業の振興、地域の活性化等を促進する。また、市内事業者を支援するとともに、創業や事業承継を支援し、地域の活性化等を促進する。 【事業規模】 ○創業・事業承継応援補助金 1,997,000円（4件） （上限50万円、補助率1/2） 【事業効果】 市内商工業の経営基盤の充実・強化を促し、円滑な事業承継や新規創業による地域経済の活性化を図り、4件の創業を支援することができた。					

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,997,000円	
合 計		1,997,000円	

予算書 事業名	企業誘致事業	部課等名
政策実行 計画事業	企業の誘致	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		145	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	1 企業誘致の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
17,215,000円		17,209,300円	17,209,300円	25,189,060円	△7,979,760円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、工業団地に立地する企業の操業継続による産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金等を交付する。

【事業規模】

- 職員旅費 5,400円
- 企業立地奨励金及び雇用促進奨励金（1社） 17,203,900円

【事業成果】

富里工業団地内に立地する企業1社へ企業立地奨励金を交付したことにより、企業の操業継続による地域経済の安定が図れた。

民間企業等との情報共有や関係構築により企業ニーズを把握し、市総合計画や都市マスタープランに即した土地利用の誘導を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		17,209,300円	
合 計		17,209,300円	

予算書 事業名	産業振興推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		145	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	3 商工業の活性化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
308,000円		220,000円	220,000円	226,000円	△6,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 事業者、経済団体、本市が連携し、市民の理解と協力の下に、均衡のとれた産業の振興と地域社会の発展を目指す。 また、市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興推進会議を運営し、産業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。 【事業規模】 産業振興推進会議3回分（報酬、報償費、費用弁償） ○産業振興推進会議委員報酬 140,000円 ○アドバイザー謝金 60,000円 ○産業振興推進会議委員費用弁償 20,000円 【事業成果】 産業の振興と地域経済の活性化を図るため、産業振興推進会議を3回開催した。「富里市産業振興アクションプラン」の令和4年度の取組を報告し、産業振興推進会議として評価、意見をまとめた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		220,000円	
合 計		220,000円	

予算書 事業名	観光推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	観光・交流拠点づくり	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		145	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6 商工費			地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1 商工費		施策	3 自然と農を活かした観光まちづくり	
目	3 観光費		施策の展開	3 観光客に魅力のある地域づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
24, 025, 000円		23, 984, 448円	23, 851, 956円	23, 504, 029円	480, 419円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と観光・交流拠点施設「末廣農場」の一体的な活用により本市の魅力を発信するとともに、着地型の観光を目指し、新たな観光資源の発掘や磨き上げを図る。 【事業規模】 ○観光PR用ガイドブック等印刷代 236,390円 ○高速バスラッピング広告掲出料 1,196,831円 ○スイカオーナー制度圃場管理等委託料 584,000円 ○観光・交流拠点指定管理委託料 10,750,000円 ○顧問弁護士委託料 1,686,300円 ○誘導標識設置工事 586,300円 ○案内板設置工事 871,200円 ○観光振興事業補助金 1,463,000円 ○夏まつり実行委員会補助金 4,500,000円 ○千葉県誕生150周年記念イベント実行委員会補助金 1,286,477円 ○その他 691,458円 【事業成果】 旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と観光・交流拠点施設「末廣農場」を中心に、本市の魅力を発信するイベントを開催したほか、台東区、安芸市、雫石町で開催された物産展へ出店するなど、市内外において本市のPRをすることができた。 また、富里スイカオーナー制度を4年ぶりに開催し、本市の特産品である富里スイカをPRすることができた。 さらに、観光・交流拠点施設「末廣農場」や競走馬のふるさと案内所までの誘導標識を整備したほか、観光・交流拠点施設「末廣農場」の敷地内に市内観光へつなげるための案内板を整備し、市内観光の促進を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	観光地魅力アップ整備事業補助金	728,000円	1/2
県補助金	千葉県誕生150周年記念事業補助金	680,000円	1/2
雑入	スイカオーナー制度参加費	600,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000,000円	
一般財源		18,843,956円	
合 計		23,851,956円	

予算書 事業名	観光推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	富里の魅力を発信	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		145	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	6	商工費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	商工費	施策	4 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進	
目	3	観光費	施策の展開	1 移住・定住の創出・拡大	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
24, 025, 000円		23, 984, 448円	132, 492円	23, 504, 029円	480, 419円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市の魅力である「豊かな自然」「豊富な農産物」など、本市が持つポテンシャルを最大限いかした観光PRを行う。 【事業規模】 ○広告料：駅広告料 49,500円 ・成田富里タウンビジョン 1か月間の掲出料（15秒動画） ○原材料費：撮影用原材料費 82,992円 【事業成果】 駅広告については、富里市PR動画を成田富里タウンビジョンへ1か月間掲出することで、富里市の魅力を市外に向けて効果的に発信することができ、富里市の知名度の向上及び観光客誘致等の関係人口の増加につなげることができた。 また、包括連携協定を締結している日本大学芸術学部との連携事業により富里市PR動画を作成して、それを活用することで本市の魅力を十分にPRできた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		132, 492円	
合 計		132, 492円	

予算書 事業名	末廣別邸公園維持管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		147	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	6 教育のまちの景色	
款	6	商工費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	商工費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	3 文化資源を守り、未来へつなげる取組の推進	
目	3	商工費	施策の展開	2 自然と調和した暮らしの推進	1 文化財の保存・活用	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②	
20,781,000円		20,669,872円	20,669,872円	—	—	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、観光振興を図るため、庭園の整備及び管理を行う。 【事業規模】 ○会計年度任用職員報酬 5,559,300円 ・会計年度任用職員7人 ○公園緑地等管理委託料 990,000円 ・農作業委託【収穫体験用作物栽培管理ほか：さつまいも、にんじんほか 計10.5a】 ・低木等伐採【エノキ1本・ヤマザクラ1本 運搬処分】 ○樹木高所剪定委託料 2,420,000円 ・高木特殊伐採3本、高木特殊剪定7本、ブレーシング設置(コブラロープ)50m ○工事請負費 10,505,000円 ・高耐久型セメント系木質舗装A=47.8㎡、張芝工A=1800㎡ ○公園管理用備品費 300,000円 ・桧縁台 10台 ○その他 895,572円 【事業効果】 庭園の整備と公園内の自然や緑等の環境保全に努め、年間を通して楽しめる花畑の整備や収穫体験等を実施し、観光・交流拠点施設「末廣農場」との一体的活用を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
使用料	行政財産目的外使用料	8,800円	
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	5,000,000円	1/2
市債	末廣別邸公園整備事業債	4,500,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,500,000円	
一般財源		9,661,072円	
合 計		20,669,872円	

予算書 事業名	交通安全施設整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	交通安全施設の整備	都市建設部 建設課

決算書のページ		151	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	7	土木費		災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	4	交通安全施設費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
12,650,000円		12,613,364円	12,613,364円	13,505,246円	△891,882円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行うとともに、道路照明施設、標識等について随時点検等を実施し計画的な施設更新を図る。 【事業規模】 ○交通安全施設工事 13件（交通安全施設設置、区画線路面標示等） 11,613,800円 ○交通安全施設原材料費（カーブミラー鏡面等） 999,564円 【事業成果】 路面標示など交通安全施設の設置とともに、危険箇所へのカーブミラー設置などを行うことにより、交通事故の未然防止と市道の安全性の向上を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	1,650,000円	55/100
一般財源		10,963,364円	
合 計		12,613,364円	

予算書 事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業	部課等名
政策実行 計画事業	にぎわい拠点づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		155	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	3	土地区画整理費	施策の展開	1 拠点となる市街地の整備と機能誘導	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
51,605,000円		46,970,400円	46,970,400円	176,730,625円	△129,760,225円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口にふさわしい魅力的なまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。

【事業規模】

○報酬	（土地区画整理審議会）	42,500円
○旅費	（土地区画整理審議会）	5,000円
○委託料	（不動産鑑定業務）	177,100円
	（事業計画変更等作成業務）	836,000円
	（画地確定測量業務）	1,694,000円
	（舗装検討及び試験業務）	1,430,000円
○工事請負費	（地区内工事）	26,703,600円
	（附帯工事）	15,859,800円
○負担金	（下水道受益者負担金）	222,400円

【事業成果】

令和5年度は、富里インターチェンジ前の14街区において、区画道路8－3号線の道路整備が完了し供用を開始した。

これにより、令和5年度末現在の進捗率は55.8%となり、市の玄関口である富里インターチェンジ前について、良好な市街地の形成を図ることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	9,000,000円	1/2
委託金	公共施設管理者負担金	20,571,000円	
市債	七栄新木戸地区土地区画整理事業債	8,100,000円	
一般財源		9,299,400円	
合 計		46,970,400円	

予算書 事業名	街路整備推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	都市の骨格を形成する軸づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		157	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進	
目	4	街路事業費	施策の展開	1 幹線道路の整備	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
166,578,000円		53,435,814円	53,435,814円	15,388,409円	38,047,405円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 都市計画道路は、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上など多様な機能を有しており、将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的な発展を支える重要な都市施設として着実な整備が求められているため、整備効果の高い路線である都市計画道路3・4・20号成田七栄線を整備する。 【事業規模】 ○消耗品費（事業用消耗品・収入印紙代等） 117,200円 ○委託料（物件調査業務） 3,176,800円 （不動産鑑定業務） 2,336,400円 （分筆測量業務） 4,034,624円 （千葉県下水道公社下水道施設建設業務委託） 29,720,000円 ○都市計画道路等工事（歩道工事、附帯工事） 5,786,000円 ○土地購入費（用地取得1件） 8,027,866円 ○負担金（千葉県街路事業推進協議会負担金） 10,000円 ○補償金（立竹木等1件） 226,924円 【事業成果】 令和5年度は、当該路線整備の道路排水工事及び一部道路用地買収を実施した。これにより、令和5年度末現在の進捗率は27.5%となり、事業が推進した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	23,090,000円	1/2
市債	都市計画道路等整備事業債	20,700,000円	
一般財源		9,645,814円	
合 計		53,435,814円	

予算書 事業名	消防団車両整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	消防団の消防力向上	消防本部 消防総務課

決算書のページ		163	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	8	消防費		災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	1	消防費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強いまちづくり	
目	3	消防施設費	施策の展開	2 消防・救急体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
20,034,000円		20,024,753円	20,024,753円	11,581,165円	8,443,588円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

消防力を安定的に維持していくため、車両更新計画に基づき操作性及び走破性の向上並びに業務効率の向上が図れる消防団車両を導入する。

※更新車両：第1分団（日吉倉・日吉倉新田）消防ポンプ自動車

【事業規模】

○旅 費：	普通旅費	
	消防団車両中間検査時職員旅費	63,280円
○役 務 費：	保険料	
	自賠責保険料及び任意保険料	18,673円
○備品購入費：	自動車購入費	
	第1分団消防ポンプ自動車購入費	19,910,000円
○公 課 費：	自動車重量税	32,800円

【事業効果】

車両の更新によって機能性及び機動性の向上が図られたとともに、地域防災力の強化につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	消防防災施設強化事業補助金	1,807,000円	1/6
市債	消防団車両整備事業債	13,500,000円	
一般財源		4,717,753円	
合 計		20,024,753円	

予算書 事業名	消防団拠点施設等整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	消防団の消防力向上	消防本部 消防総務課

決算書のページ		163	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	8	消防費		災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	1	消防費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強いまちづくり	
目	3	消防施設費	施策の展開	2 消防・救急体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
52, 135, 000円		48, 211, 900円	48, 211, 900円	4, 160, 200円	44, 051, 700円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 消防計画で定められている整備計画に基づき、計画的な建て替えを実施し、消防団の活動環境の向上を図る。 令和5年度は、第1分団（日吉倉・日吉倉新田）機庫の整備を行う。 【事業規模】 ○委託料 1, 712, 700円 第1分団機庫建設工事施工監理委託料 1, 393, 700円 第1分団機庫アスベスト調査業務委託料 319, 000円 ○工事請負費 消防団拠点施設整備工事 46, 211, 000円 ○負担金補助及び交付金 水道加入負担金 288, 200円 【事業効果】 防災拠点施設としての機能が向上したことにより、消防団員が安全かつ迅速に活動できる環境が整備されたとともに、災害対応能力の強化につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
市債	消防団拠点整備事業債	45, 200, 000円	
一般財源		3, 011, 900円	
合 計		48, 211, 900円	

予算書 事業名	教育指導事業	部課等名
政策実行 計画事業	I C Tを活用した教育の環境整備	教育部 学校教育課

決算書のページ		167	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	教育総務費	施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	3	教育指導費	施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
114, 117, 000円		112, 133, 694円	45, 632, 400円	73, 663, 494円	38, 470, 200円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

国のG I G Aスクール構想に基づき、公正に個別最適化された学びを進めていくため、市内小中学校におけるI C T支援員によるI C Tを活用した授業の支援を図るとともに、統合型校務支援システムの導入により教職員の校務に係る負担軽減を図り、I C Tを活用した教育の環境整備及び校務のI C T化を推進する。

【事業規模】

○委託料：I C T支援委託料 14, 361, 600円
○使用料及び賃借料：統合型校務支援システム使用料 31, 270, 800円

【事業効果】

I C Tを活用した授業の支援により、1人1台配備されたタブレット端末を有効に活用することができ、授業の幅の広がりや児童・生徒の学力向上に寄与した。また、統合型校務支援システムの導入による事務作業等の効率化により、教職員の教材作成や授業準備等にかかる時間が確保され、児童・生徒の学習活動をより充実したものにする事ができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		45, 632, 400円	
合 計		45, 632, 400円	

予算書 事業名	個別指導補助員配置事業	部課等名
政策実行 計画事業	児童・生徒への個のニーズ支援	教育部 学校教育課

決算書のページ		169	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	教育総務費	施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	3	教育指導費	施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
28,650,000円		27,931,913円	27,931,913円	22,361,539円	5,570,374円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 小中学校に個別指導補助員を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、更に個のニーズに応じた、きめ細やかな支援の推進を図る。 【事業規模】 ○報酬：会計年度任用職員報酬 19,407,185円 ○職員手当等：会計年度任用職員手当 3,668,903円 ○共済費：社会保険料 2,367,729円 労災保険料 66,010円 雇用保険料 310,735円 共済費負担金 1,437,049円 ○旅費：費用弁償 660,263円 普通旅費 14,039円 【事業効果】 個別指導補助員を配置し、個のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うことで、生活面や学習面で特別な支援を必要とする児童生徒が安心・安全に学校生活を送ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	雇用保険料	149,929円	
一般財源		27,781,984円	
合 計		27,931,913円	

予算書 事業名	生涯学習事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		179	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	3 青少年の体験活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
454,000円		395,218円	361,741円	457,775円	△62,557円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子どもや若者が心身ともに健やかに成長し自立・活躍できるよう、家庭教育や園児・児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育学級の充実を図るとともに、青少年に関わる各種団体活動を支援する。 【事業規模】 ○家庭教育学級講師謝金、子育て学習会講師謝金、家庭教育講演会講師謝金 160,000円 ○家庭教育学級消耗品、講演会消耗品 101,760円 ○家庭教育学級通信運搬費 7,750円 ○ふるさと富里再発見消耗品、食糧費、保険料、使用料及び賃借料 92,231円 【事業効果】 子育てに関する学習機会と仲間づくりの場となる家庭教育学級を開設することにより、講演会や子育て学習会を開催して、子育てに関する学びの場を提供し、幼稚園・学校・家庭・地域がそれぞれの責任と役割を自覚することで、教育環境を充実させることができた。 また、歴史学習や様々な体験活動を通じ、子どもたちの学ぶ力、生きる力を育み、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	行事等参加者負担金	13,200円	
一般財源		348,541円	
		合計	361,741円

予算書 事業名	放課後子ども教室推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		179	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	3 青少年の体験活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
2, 197, 000円		1, 573, 534円	1, 573, 534円	761, 980円	811, 554円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 児童が放課後子ども教室を通じて様々な学習や体験活動を行い、地域の方々とふれあう機会を創ることにより、未来を担う子どもたちを成長させる。 【事業規模】 ○放課後子ども教室講師等報酬 564,800円 ○放課後子ども教室消耗品費 100,277円 ○放課後子ども教室食糧費 73,058円 ○放課後子ども教室開設備品費 835,399円 【事業効果】 放課後子ども教室を市内小学校全校で実施したことにより、どの地域でも地域社会が一体となって子どもたちを支援し、学習や体験活動、地域住民との交流の機会の提供によって、未来を担う子どもたちが安全・安心に地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。また、地域を創生する活動である地域学校協働活動の推進が図れた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	放課後子供教室推進事業補助金	898,000円	2/3
雑入	行事等参加者負担金	85,700円	
一般財源		589,834円	
		合計	1,573,534円

予算書 事業名	文化振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	情報・芸術・文化の発信拠点づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		181	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	2 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	4 芸術鑑賞機会の創出	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
3,271,000円		3,051,080円	3,051,080円	212,605円	2,838,475円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里中央公民館にて市民の文化活動の推進及び文化意識の高揚を図る文化祭や、舞台芸術の充実のため県民芸術劇場公演を活用した千葉交響楽団による公演を開催した。

また、富里市立図書館（とみらいテラス）にて質の高い芸術作品（美術作品）を鑑賞する機会を年4回開催する。

【事業規模】

○報償費（芸術鑑賞事業展示協力金等）	94,000円
○消耗品費（芸術鑑賞事業消耗品等）	324,086円
○印刷製本費（芸術鑑賞事業チラシ等印刷）	250,800円
○設備手数料	19,800円
○委託料（県民芸術劇場公演委託料等）	2,348,000円
○著作権料	14,394円

【事業効果】

芸術活動の発表の機会や質の高い芸術作品に触れることで、多彩な感性を磨く機会が増え、市民の生活の充実感向上に資した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	県民芸術劇場公演事業補助金	1,036,500円	1/2
雑入	県民芸術劇場公演入場料	334,000円	10/10
一般財源		1,680,580円	
合 計		3,051,080円	

予算書 事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	教育部 生涯学習課

決算書のページ		181	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	6 教育のまちの景色	
款	9 教育費			豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	5 社会教育費		施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	3 文化資源を守り、未来へつなげる取組の推進	
目	1 社会教育総務費		施策の展開	2 自然と調和した暮らしの推進	1 文化財の保存・活用	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②	
16,946,000円		16,893,015円	16,893,015円	43,305,946円	△26,412,931円	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の修復を継続して実施し、修復の終わった場所等について特別公開を行う。 【事業規模】 ○旧岩崎家末廣別邸保存活用促進委員報償 90,000円 ○消火器等購入用消耗品 68,917円 ○警備機器電話回線使用料 56,958円 ○機械警備委託料 462,000円 ○避難誘導標識設置委託料 264,000円 ○害虫駆除委託料 248,325円 ○石綿検査委託料 500,000円 ○A E D 賃借料等 151,140円 ○主屋整備工事請負費（石綿撤去工事含む） 15,051,675円 【事業効果】 富里市で唯一の国登録有形文化財の修復を進め、保存が図られた。 また、10月に工事現場見学会（1日のみ、午前・午後各1回）を開催し、30人の参加があった。見学会では、末廣農場の歴史、旧岩崎家末廣別邸の文化財としての価値等も含めガイド付き案内をし、地域の文化財と歴史について知っていただく機会となった。 令和7年度からの一般公開に向け、試行的に客間を活用した催し物も2回開催し、文化財に訪れる機会の創出について検討できた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	文化芸術振興費補助金	7,900,000円	1/2
市債	旧岩崎家末廣別邸文化財整備事業債	7,100,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		893,015円	
合 計		16,893,015円	

予算書 事業名	公民館管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	教育部 生涯学習課

決算書のページ		183	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	8 行政経営の景色	
款	9	教育費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ 輝くまち	運営から経営へ 歳入改革による 持続可能なまち	
項	5	社会教育費	施策	4 新たな社会 (Society5.0) に対応 する情報基盤の整備	2 市民起点による市民サービスの向上	
目	2	公民館管理費	施策の展開	2 地域の情報通信基盤の整備	3 事務処理の改善	
予算現額		決算額 (本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額 (前年度) ②	決算額 (比較) ①-②	
31,478,000円		28,763,781円	2,573,299円	18,282,189円	10,481,592円	

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

デジタル化においては、富里市DX推進計画の基本方針に基づき、デジタルを活用した住民サービスの向上及びオンライン会議の活用などによる業務の効率化を図るため、デジタル化を進める基盤となる無線LAN (Wi-Fi) 環境を整備する。また、デジタルを活用した富里中央公民館施設予約システムの導入を図る。

【事業規模】

- 電子システム用iPad附属品購入 12,089円
- インターネット回線使用料 回線初期費用 21,472円
回線使用料 17,820円 (令和6年1月～令和6年3月)
プロバイダ料 3,520円 (令和5年12月～令和6年3月)
- 予約システム事務機器賃借料 62,920円 (月額7,865円×8か月)
- 公民館施設予約システム使用料
施設予約システム・クラウドサービス 349,800円 (月額58,300円×6か月)
- 電子予約システム用iPad 49,800円
- 無線通信環境整備工事 (Wi-Fi導入) 2,055,878円
中央公民館棟1階～4階：アクセスポイント2か所
中央公民館講堂：アクセスポイント2か所

【事業効果】

富里中央公民館施設予約システムを導入することにより、いつでもどこでも情報の取得やオンライン申請が可能となり、利用者の利便性や住民サービスの向上が図られた。また、無線LAN環境を整備することでオンライン環境が整い、業務の効率化だけでなく、公民館利用者の利便性の向上が図られた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		2,573,299円	
合 計		2,573,299円	

予算書 事業名	公民館管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共施設の省エネルギー化	教育部 生涯学習課

決算書のページ		183	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	9	教育費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	5	社会教育費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	2	公民館管理費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
31,478,000円		28,763,781円	336,600円	18,282,189円	10,481,592円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里中央公民館（公民館棟）の照明器具をＬＥＤ照明に交換し、電力消費量やメンテナンス費用の削減及びＣＯ２削減による環境保護の推進を図る。 【事業規模】 ○富里中央公民館内ＬＥＤ照明賃借料 336,600円（月額84,150円×4か月） 長期（入札）：令和5年12月～令和15年11月 富里中央公民館内（器具台数859台、ランプ数量1,342本） 【事業効果】 既存の照明器具を消費電力の少ないＬＥＤ照明に交換することで、消費電力量の削減等、公民館内の省エネルギー化が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		336,600円	
合 計		336,600円	

予算書 事業名	複合施設化事業	部課等名
政策実行 計画事業	情報・芸術・文化の発信拠点づくり	教育部 図書館

決算書のページ		185	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	2 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進	
目	3	図書館費	施策の展開	2 生涯学習の拠点の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
828,000円		824,736円	824,736円	3,222,597円	△2,397,861円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 図書館機能（情報）、生涯学習機能（文化・芸術）を融合した複合施設として機能強化を図ることで、新たな学びや活動への動機付けのほか、様々な人々の交流等の促進を図る。 【事業規模】 ○消耗品費：展示用消耗品 151,536円 ・ワイヤーハンガー 56本 ○印刷製本費：チラシ印刷代 147,400円 ・千葉県移動美術館 告知用ポスターチラシ作製費 ポスター 40枚 チラシ 2,200枚 ○修繕料：施設修繕料 525,800円 ・2階展示スペーススロールスクリーン設置 【事業効果】 千葉県立美術館との連携による移動美術館や市民ギャラリーの芸術作品の展示によって学びや活動への動機付けや様々な人々の交流を図ったことにより、来館者数は前年度を上回ることができた。 今後も引き続き複合的な機能をいかし市民生活を豊かにし、共に成長する施設として活用を図る。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		824,736円	
合 計		824,736円	

予算書 事業名	体育運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	誰もがスポーツを楽しむ環境づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		187	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	6	保健体育費	施策	4 市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり	
目	1	保健体育総務費	施策の展開	1 誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,607,000円		3,763,392円	3,763,392円	3,618,108円	145,284円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 とみさとスポーツ健康フェスタやニュースポーツ教室の開催、各種スポーツ団体との連携を一層充実させ、市民が楽しく運動やスポーツに触れる機会を提供する。 また、日本大学スポーツ科学部との新たな連携事業として、まずは、体力低下がみられる小学生を対象に、体力の向上や運動・スポーツへの取組につながる出前学習会や、小中学校教職員を対象に、子どもたちの健康づくりのために「食育」を通した、学校でできることを学ぶ研修会の開催を予定している。 【事業規模】 ○ニュースポーツ教室、スポーツ健康フェスタなどの開催 518,635円 ○日本大学とのスポーツ連携事業 報償費 90,000円 ○競技スポーツの向上 印旛郡市民スポーツ大会の開催、全国大会等出場者奨励費交付 403,070円 ○スポーツ団体への負担金、補助金 印旛郡市スポーツ協会負担金 399,270円 市スポーツ少年団補助金 197,437円 市スポーツ協会運営補助金 2,154,980円 【事業効果】 市民が日常生活において、楽しく運動、スポーツができる機会の提供や事業拡充により、「とみさと元気なまち宣言」に掲げる、「食事・運動・地域づくり」の実践につながった。また、市内スポーツ団体による事業開催は、多くの関係人口創出が期待され、にぎわいや活気のある「まちづくり」に寄与された。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		3,763,392円	
合 計		3,763,392円	

予算書 事業名	社会体育館管理運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	教育部 生涯学習課

決算書のページ		189	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	8 行政経営の景色	
款	9	教育費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ 輝くまち	運営から経営へ 歳入改革による 持続可能なまち	
項	6	保健体育費	施策	4 新たな社会（Society5.0）に対応 する情報基盤の整備	2 市民起点による市民サービスの向上	
目	2	体育施設費	施策の展開	2 地域の情報通信基盤の整備	3 事務処理の改善	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②	
16,364,000円		14,975,507円	1,511,675円	13,347,874円	1,627,633円	

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

デジタル化においては、富里市DX推進計画の基本方針に基づき、デジタルを活用した住民サービスの向上及びオンライン会議の活用などによる業務の効率化を図るため、デジタル化を進める基盤となる無線LAN（Wi-Fi）環境を整備する。（富里社会体育館 館内全体）

【事業規模】

- 無線通信環境整備工事（Wi-Fi導入）1,511,675円
 1階：アクセスポイント4か所
 2階：アクセスポイント1か所

【事業効果】

無線LAN環境の整備により、今後のデジタルを活用した窓口対応、災害時の通話手段の確保、キャッシュレス決済端末（モバイル型）導入、会議等のペーパーレス化など、デジタル化を図る上での基盤となった。

また、令和4年10月導入のスポーツ施設予約システムへのアクセスの向上、利便性につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,511,675円	
合 計		1,511,675円	

予算書 事業名	通学路安全対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	通学路の安全対策	教育部 学校教育課

決算書のページ		189	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	9	教育費		災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち	
項	6	保健体育費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	1	保健体育総務費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
13,821,000円		13,820,840円	13,820,840円	10,006,920円	3,813,920円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 各小・中学校や市民等から寄せられた通学路の危険箇所及び要望を基に、市教育委員会、学校関係者、道路管理者、成田警察等の関係機関で構成される「富里市通学路安全推進会議」で安全対策を検討し、主に通学路の路側帯を緑色に着色するグリーンベルトや路面標示等を整備し、通学路の安全対策を講じる。 【事業規模】 ○需用費：通学路安全対策消耗品 15,840円 ○工事請負費：交通安全施設工事 13,805,000円 【事業効果】 児童・生徒の安心・安全な通学に資するため、通学路の危険箇所において、外側線の引き直しを4路線、グリーンベルトの設置を5路線、「通学路」表記の路面標示の設置を3路線5か所、交差点カラー舗装を1か所で実施し、通学路の安全対策を実施した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	道路交通安全施設等整備事業費補助金	7,276,000円	5.5/10
一般財源		6,544,840円	
合 計		13,820,840円	

予算書 事業名	特定健康診査等事業	部課等名
政策実行 計画事業	特定健康診査・特定保健指導の実施	健康福祉部 国保年金課

決算書のページ		221	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	5	保健事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	特定健康診査等事業費	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	1	特定健康診査等事業費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
37,060,000円		34,858,298円	34,858,298円	34,581,377円	276,921円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

生活習慣病等を予防し、健康の保持・増進を推進するため、40歳から74歳までの富里市国民健康保険加入者を対象として特定健診を実施する。

また、生活習慣の改善が必要と判断される対象者へ特定保健指導を行い、生活習慣病を早期に発見し、早期治療や生活改善に結び付け、重症化予防に努める。

【事業規模】

○特定健診用消耗品（リーフレット・カラー用紙）	58,973円
○新型コロナウイルス感染症対策消耗品（ダスター・ウェットシート等）	22,585円
○封筒印刷代（返信用封筒）	31,900円
○特定健診印刷代（パンフレット印刷）	45,430円
○特定健診等データ管理システム通信料	68,640円
○特定健康診査通信運搬費（受診票・結果票等の郵便料）	1,492,626円
○特定保健指導関係委託料	2,007,028円
○特定健診等データ管理システム共同処理委託料	640,736円
○特定健診受診勧奨委託料（受診勧奨チラシ、ポスター、はがき等）	3,739,458円
○集団特定健診関係委託料（期間：5月17日から9月7日までのうち25日間）	23,608,780円
○個別特定健診関係委託料（期間：5月1日から11月30日まで）	3,142,142円

【事業効果】

特定健診、未受診者等に対する受診勧奨、特定保健指導を行ったことで、健診受診者の生活習慣病を早期発見、早期治療や生活改善による重症化の予防など健康の保持・増進に寄与した。

健診対象者数 9,058人、受診者数 3,163人、受診率 34.9%

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	特定健診等負担金	13,329,000円	基準額の 2/3
一般財源		21,529,298円	
合 計		34,858,298円	

予算書 事業名	一般介護予防事業	部課等名
政策実行 計画事業	高齢者の暮らしづくり	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		251	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	3	一般介護予防事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	一般介護予防事業費	施策の展開	3 安心して生活するための健康づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,468,000円		4,102,000円	2,552,000円	4,150,418円	△48,418円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

老人福祉法及び介護保険法に基づき、3年を1期とした高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定する。高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、介護や保健福祉・生きがいづくりなどの各種施策の内容とサービスの提供見込量、提供体制等を盛り込み、計画期間は令和6年度から令和8年度までの3か年とする。

【事業規模】

○高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定委託料

策定期間：令和4年度～令和5年度

委 託 料：令和4年度 2,512,600円（継続費1年目）

令和5年度 2,552,000円（継続費2年目）

合 計 5,064,600円

【事業効果】

団塊の世代が75歳を迎える令和7年及び団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年を見据えて「介護予防」「介護・医療」「生活支援・住まい」の整備・充実のための取組や、認知症対策の推進、介護予防の推進、サービス向上と質の確保、介護給付の適正化、安心・安全な生活を守る施策など、総合的な介護保険事業を推進していくために「地域でつながり守り合う いつまでも自分らしく暮らせる 元気なまち」を基本理念として掲げた「富里市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	197,648円	20%
県補助金	地域支援事業交付金（介護予防事業）	123,530円	12.50%
支払基金交付金	地域支援事業支援交付金	266,825円	27%
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（介護予防事業）	123,530円	12.50%
一般財源		1,840,467円	
合 計		2,552,000円	

予算書 事業名	包括的支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域包括支援センターの運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	1 福祉のまちの景色	
款	3 地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4 包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1 任意事業費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
88,136,000円		88,115,000円	88,100,000円	決算額（比較） ①－② 12,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市内の生活圏域に、4箇所の委託型地域包括支援センターを設置し、高齢者及びその家族からの介護等に関する様々な相談に応じ、介護予防や介護が必要な高齢者に適切な支援（サービス）、見守りの実施等に結び付ける。

【事業規模】

○地域包括支援センター委託料 88,100,000円
（契約期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日）プロポーザル 長期継続契約
（内訳）・北部 21,350,000円
・中部東 24,400,000円
・中部西 21,000,000円
・南部 21,350,000円

【事業成果】

ひとり暮らしや介護保険サービス等の支援が必要な高齢者、家族等に対して、相談や見守り等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう支援を行った。

《実績》

	総合相談	見守り業務	介護予防支援業務
北部	1,504	512	731
中部東	2,866	1021	689
中部西	2,006	598	570
南部	1,729	441	863

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	21,237,000円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	10,618,000円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	10,618,000円	19.25% (上限有)
一般財源		45,627,000円	
合 計		88,100,000円	

予算書 事業名	その他事業	部課等名
政策実行 計画事業	包括的支援の実施	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		253	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
6,861,000円		5,763,524円	1,894,397円	4,638,705円	1,124,819円

政策実行計画事業概要等

『介護相談員』 事業費905,988円

【事業概要】

介護相談員が介護サービス施設、事業所に出向いて、利用者の疑問や不満、不安を受け付け、介護サービス提供事業者及び行政との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質の向上につなげる。

【事業規模】

○介護相談員報酬 866,363円 ○介護相談員費用弁償 39,625円

介護相談員8人で活動

1日当たり：午前1事業所、午後1事業所（計2事業所）

1事業所当たり：訪問時間2時間

事業所訪問を月2回実施（介護相談員1人：月4事業所訪問）

事業所訪問以外に月1回の訪問実績報告のため市で開催する連絡会議に出席する。

また、事業所訪問時には、訪問実績記録を作成し市に報告する。

【事業成果】

富里市内にある14事業所中13事業所（1事業所は感染症対策のため、訪問中止）に定期又は随時訪問して利用者の疑問や不安に対応。月1回介護相談員に市で開催する連絡会議出席していただき、訪問内容の報告や対応策の検討を行った。利用者との事業者の間の橋渡し役となって意見交換を行うことで、介護サービスの改善が図られた。令和5年度訪問回数は107回（13事業所）

『成年後見制度』 事業費988,409円

【事業概要】

認知症等により金銭管理や日常生活での契約などが困難となった高齢者が、成年後見が必要にもかかわらず身寄りがいないなどの理由で申立てができない場合に、市（市長）が代わって成年後見の申立てを行う。また、市長申立てを行った方が、生計維持が困難と認められる状況になった場合、成年後見人等に対する報酬に対し、助成を行う。

成年後見制度利用促進のため、成年後見制度の活用に関し助言を行うなど、適切な支援を行う。

【事業規模】

○成年後見制度申立費用 郵便切手 11,409円 ○成年後見制度申立手数料等 10,200円

○成年後見鑑定委託料 30,800円

○市民後見普及推進事業委託料 288,000円

○成年後見制度利用助成金 648,000円

【事業成果】

令和5年度に高齢者福祉課や地域包括支援センターで受けた成年後見制度の相談は、延べ129件であった。その中で、成年後見制度が必要にもかかわらず、親族の支援が受けられない場合に、市長による申立てを3件実施した。また、成年後見人に対する報酬について被成年後見人の経済状況に応じて助成することにより、成年後見制度の利用が促進され、判断力が低下した認知症高齢者に適切な支援を図ることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	456,981円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	228,655円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	228,655円	19.25% (上限有)
一般財源		980,106円	
合 計		1,894,397円	

予算書 事業名	石綿管更新事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	1	資本的支出		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	建設改良費	施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進	
目	3	管路改修工事費	施策の展開	2 災害に強い水道	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
154, 925, 000円		145, 630, 346円	116, 149, 000円	131, 556, 162円	14, 074, 184円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 水道事業創設当時（S48～S50）に布設され老朽化した石綿セメント管を耐震性の高い管に更新することにより、安定した水道の供給を推進する。 【事業規模】 ○石綿配水管更新工事 110, 000, 000円（一般競争入札） ダクタイル鋳鉄管 φ 200mm L = 548m 既設石綿管モルタル充填 L = 1, 045m ○石綿管更新工事設計業務委託 6, 149, 000円（一般競争入札） φ 200mm L = 1, 200m 【事業効果】 耐震性の高い管に更新することにより水道水の安定供給の推進、地震による断水・漏水被害の軽減等、維持管理コストを削減できた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
企業債	上水道事業債	60, 000, 000円	
水道事業会計		56, 149, 000円	
	合計	116, 149, 000円	

予算書 事業名	配水管更新事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	1	資本的支出		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	建設改良費	施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進	
目	3	管路改修工事費	施策の展開	2 災害に強い水道	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
154,952,000円		145,630,346円	7,315,000円	131,556,162円	14,074,184円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

布設して40年以上経過し老朽化している主要な配水管を災害時等に備え、より耐震性の高い管に更新し、水道の安定供給を持続する。

【事業規模】

○配水管更新工事実施設計業務委託 7,315,000円（一般競争入札）
 VP（硬質ポリ塩化ビニル管）φ75mm L＝161.1m
 VP（硬質ポリ塩化ビニル管）φ150mm L＝247.2m
 ACP（石綿セメント管）φ150mm L＝706.4m

【事業効果】

設計を基に耐震性の高い管に更新することにより水道水の安定供給の推進、地震による断水・漏水被害の軽減等、長期的には維持管理コストの削減となる見込みである。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
水道事業会計		7,315,000円	
	合計	7,315,000円	

予算書 事業名	下水道整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共下水道の整備	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	—		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち		
項	—	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進		
目	—	施策の展開	4 汚水対策の強化		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
115,374,000円		91,979,817円	75,493,930円	121,218,500円	△29,238,683円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 老朽化した下水道施設の維持管理や市街化区域の未整備地区や下水道全体計画区域内における集中浄化槽を使用する団地を含む公共下水道の整備を推進した。 【事業規模】 ○補助事業 ・富里三号汚水枝線工事委託（木戸前）φ200開削L=176m 22,250,000円 ・第5処理分区汚水枝線工事委託・設計委託（南平台）φ200開削L=70.6m 26,320,000円 ○単独事業 ・富里市流域関連公共下水道事業計画変更業務 1,771,000円 ・富里市公共下水道計画図修正業務 1,342,000円 ・富里三号汚水枝線工事家屋事後調査業務（木戸前）3件 880,000円 ・富里三号汚水枝線工事家屋事前調査業務（木戸前）4件 825,000円 ・日吉台団地中継ポンプ場自家発電機交換設計業務（日吉台）1台 2,970,000円 ・マンホールポンプ交換工事（TFK第2・3）1台 1,650,000円 ・第3処理分区汚水枝線人孔蓋交換工事（富里台）33か所 13,640,000円 ・富里一号汚水枝線人孔蓋交換工事（七栄）6か所 1,265,000円 ・公共樹設置工事（2か所） 2,580,930円 ・管渠等付帯工事 0円 【事業効果】 下水道を整備することにより河川などの公共用水域の水質汚濁の防止や、周辺環境の衛生面の改善が図られた。 また、下水道施設の適正な維持管理により安定した排水機能が保たれ、住みよい街づくりが可能となった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	22,500,000円	1/2
負担金	富里台工事等負担金	4,693,333円	
企業債	公共下水道事業債	40,200,000円	
下水道事業会計		8,100,597円	
	合計	75,493,930円	

政策ごとの主要事業一覧

政策 1 **福祉のまちの景色** 【22 事業】 () 内は政策実行計画事業名

地域でつながり守り合う 子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち

○社会福祉総務事業(地域福祉力の強化).....	16
○社会福祉総務事業(地域福祉セミナーの開催).....	17
○子育て世代包括支援センター運営事業(子育て世代包括支援センターの運営).....	31
○子ども家庭総合支援拠点事業(子ども家庭総合支援拠点の強化).....	26
○子どものための教育・保育給付事業(子どものための教育・保育の充実).....	28
○放課後児童健全育成運営事業(放課後児童健全育成の充実).....	24
○介護保険支援事業(介護保険制度の安定的な運営).....	19
○包括的支援事業【介護保険特別会計】(地域包括支援センターの運営).....	66
○一般介護予防事業【介護保険特別会計】(高齢者の暮らしづくり).....	65
○その他事業【介護保険特別会計】(包括的支援の実施).....	67
○障害者総合支援区分認定事業(障害者の暮らしづくり).....	20
○障害者総合支援介護・訓練等給付事業(障害者の暮らしづくり).....	21
○障害者総合支援地域生活支援事業(障害者の暮らしづくり).....	22
○特定健康診査等事業【国民健康保険特別会計】(特定健康診査・特定保健指導の実施).....	64
○後期高齢者健康診査受託事業(後期高齢者健康診査の実施).....	23
○予防事業(定期予防接種の推進).....	30
○健康増進事業(健診及び保健指導の充実).....	32
○自立生活支援事業(自立した生活への支援).....	18
○子ども等医療費助成事業(子ども医療費制度の充実).....	25
○とみさと入学お祝い金事業(子育て世帯の支援).....	27
○こども園運営事業(幼児期の運動遊び支援).....	29
○健康なからだづくりのための総合推進事業(健康なからだづくりの推進).....	33

政策2 **都市基盤の景色** 【10 事業】

誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち

○七栄新木戸地区土地区画整理事業(にぎわい拠点づくり).....	48
○街路整備推進事業(都市の骨格を形成する軸づくり).....	49
○公共交通機関推進事業(地域に合った公共交通体系づくり).....	9
○石綿管更新事業【水道事業会計】(上水道の安定供給).....	68
○配水管更新事業【水道事業会計】(上水道の安定供給).....	69
○下水道事業【下水道事業会計】(公共下水道の整備).....	70
○庁舎管理事業(デジタル化の推進).....	8
○コミュニティセンター事業(デジタル化の推進).....	12
○公民館管理事業(デジタル化の推進).....	58
○社会体育館管理運営事業(デジタル化の推進).....	62

政策3 **安心・安全なまちの景色** 【6 事業】

災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち

○防災事業(災害対策の強化／危機管理体制の強化).....	13
○消防団車両整備事業(消防団の消防力向上).....	50
○消防団拠点施設等整備事業(消防団の消防力向上).....	51
○防災行政無線事業(危機管理体制の強化).....	14
○交通安全施設整備事業(交通安全施設の整備).....	47
○通学路安全対策事業(通学路の安全対策).....	63

政策4 **産業のまちの景色** 【7 事業】

地域の良さを活かした 富里ならではのにぎわいのまち

○経営体育成支援事業(農業振興と経営の安定化に向けた取組)	38・39
○有害鳥獣被害防止総合対策事業(有害鳥獣からの農産物被害防止)	40
○すいかの里生産支援事業(すいか生産の支援)	37
○企業誘致事業(企業の誘致)	42
○商工振興事業(産業の振興)	41
○産業振興推進事業(産業の振興)	43
○観光推進事業(観光・交流拠点づくり)	44

政策5 **自然・生活環境の景色** 【7 事業】

豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち

○森林整備活用事業(森林の再生と保全)	35
○廃棄物処理事業(分別収集・資源化の推進)	36
○地球温暖化対策事業(地球温暖化対策の推進)	34
○庁舎管理事業(公共施設の省エネルギー化)	7
○公民館管理事業(公共施設の省エネルギー化)	59
○旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	57
○末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	46

政策6 **教育のまちの景色** 【10 事業】

ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち

○教育指導事業(ICTを活用した教育の環境整備)	52
○個別指導補助員配置事業(児童・生徒への個のニーズ支援)	53
○複合施設化事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	60
○文化振興事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	56
○【再掲】旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	57

○【再掲】末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	46
○体育運営事業(誰もがスポーツを楽しむ環境づくり)	61
○生涯学習事業(青少年の健全育成)	54
○放課後子ども教室推進事業(青少年の健全育成)	55
○男女共同参画推進事業(男女共同参画社会づくり)	10

政策 7 **連携と交流のまちの景色** 【4 事業】

多様な主体と連携・交流するまち

○市民活動サポートセンター事業(市民活動サポートセンターの充実・強化)	11
○多文化共生推進事業(多文化が共生するまちづくり)	15
○ファンクラブ運営事業(ファンクラブの創設)	6
○観光推進事業(富里の魅力を発信)	45

政策 8 **行政経営の景色** 【5 事業】

運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち

○職員研修事業(職員のスキルアップ)	5
○【再掲】庁舎管理事業(デジタル化の推進)	8
○【再掲】コミュニティセンター事業(デジタル化の推進)	12
○【再掲】公民館管理事業(デジタル化の推進)	58
○【再掲】社会体育館管理運営事業(デジタル化の推進)	62